

芸術家たちが生み出した 200 年におよぶヌードの名作が集結。
近現代美術の殿堂、イギリスのテート・コレクションの展覧会が 2018 年 3 月より横浜で開幕！

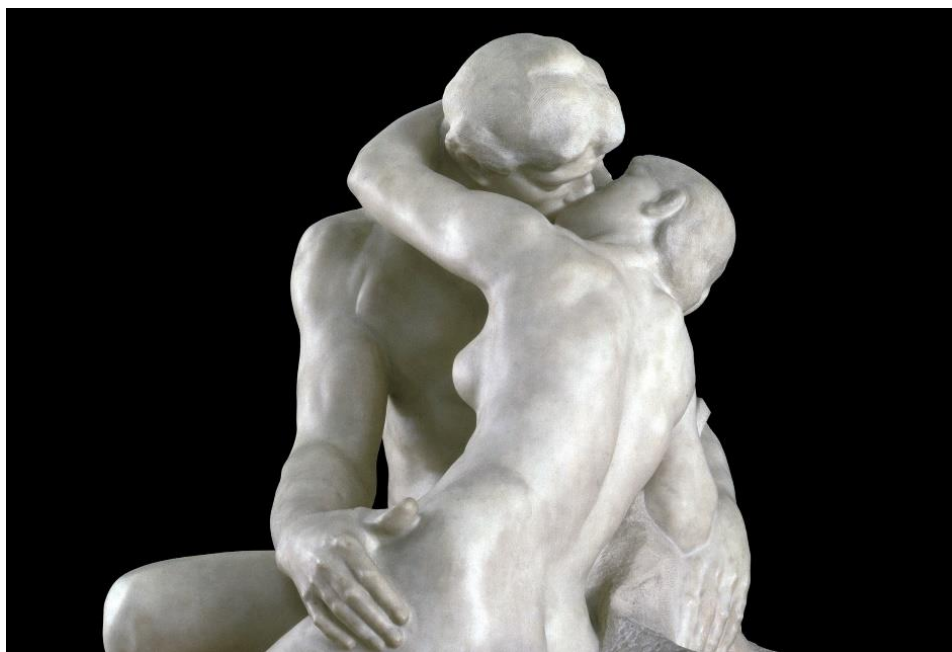
ヌード NUDE

—英国テート・コレクションより

■会期：2018年3月24日（土）～6月24日（日） 会場：横浜美術館

横浜美術館（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）、読売新聞社は「ヌード NUDE —英国テート・コレクションより」を2018年3月24日（土）から6月24日（日）にかけて横浜美術館で開催します。

『神が創造した最も気高き「美」、それは人間の身体である』 フレデリック・ロード・レイトン



〔日本初公開〕 オーギュスト・ロダン 《接吻》(部分) 1901-4年、ペンテリコン大理石

■開催趣旨

ヌード——人間にとって最も身近といえるこのテーマに、西洋の芸術家たちは絶えず向き合い、挑み続けてきました。美の象徴として、愛の表現として、また内面を映し出す表象として、ヌードはいつの時代においても永遠のテーマとしてあり続け、ときに批判や論争の対象にもなりました。

本展は、世界屈指の西洋近現代美術コレクションを誇る英国テートの所蔵作品により、19世紀後半のヴィクトリア朝の神話画から現代の身体表現まで、西洋美術の200年にわたる裸体表現の歴史を紐ときます。フレデリック・ロード・レイトンが神話を題材として描いた理想化された裸体から、ボナールらの室内の親密なヌード、男女の愛を永遠にとどめたロダンの大理石彫刻《接吻》〔日本初公開〕やシュルレアリスムの裸体表現、人間の真実に肉迫するフランシス・ベーコン、さらにはバークレー・L・ヘンドリックスやシンディ・シャーマンなど、現代における身体の解釈をとおして、ヌードをめぐる表現がいかに時代とともに変化し、また芸術表現としてどのような意味をもちうるのか、絵画、彫刻、版画、写真など約130点でたどります。

2016年のオーストラリアを皮切りにニュージーランド、韓国へと国際巡回する本展。待望の日本上陸です。

■本展のみどころ

【話題の英国テートより、珠玉のコレクションが一挙来日！】

昨年の新館オープンで話題の英国国立美術館、テート。1897年の開館以来、世界屈指の近現代美術コレクションと先進的な活動で、常に美術界をリードしてきました。本展では、テート・コレクションの至高の作品群より、ターナーやヘンリー・ムーア、フランシス・ベーコンなど英国を代表する芸術家をはじめ、マティスやピカソなど、西洋美術における19世紀から現代に至る「ヌード」の傑作が集結します。

【ロダンの大理石彫刻《接吻》が日本初公開！】

ロダンの代表作であり、男女の愛を永遠にとどめた《接吻》。情熱に満ち、惹かれ合うふたりの純粋な姿が、甘美な輝きに包まれています。「恋愛こそ生命の花である」*1、こう語るロダンにとって、愛することは生きることそのものであり、また制作の原点であったといえるでしょう。ブロンズ像で広く知られる《接吻》ですが、高さ180センチ余りのスケールで制作された迫力の大理石像は世界にわずか3体限り。そのうちの一体がついに日本初公開です。

*1 出典：高村光太郎訳・高田博厚、菊池一雄編『ロダンの言葉抄』（昭和49年、岩波書店）p.34

【話題の国際巡回展がついに横浜へ！】

センセーショナルなテーマと質の高い作品で、世界各地で大きな話題をよんでいる展覧会が、いよいよ横浜に上陸します。シドニー、オークランド、ソウルへの巡回を経て、日本会場となる本展では、フランシス・ベーコンの油彩作品（東京国立近代美術館蔵、富山県美術館蔵）や横浜美術館の写真コレクションなど数点の国内作品を追加出品。充実のラインナップでお届けします。



アンリ・マティス 《布をまとう裸婦》1936年
油絵/カンヴァス



ピエール・ボナール 《入浴》1925年
油絵/カンヴァス

■展覧会概要

展覧会名：ヌード NUDE —英国テート・コレクションより

会 期：2018年3月24日（土）～6月24日（日）

休 館 日：木曜日、5月7日（月）*ただし5月3日（木・祝）は開館

開館時間：10:00～18:00（入館は17:30まで）

会 場：横浜美術館

主 催：横浜美術館、読売新聞社、テート

後 援：ブリティッシュ・カウンシル、J-WAVE

展覧会公式サイト：<http://nude2018.yomiuri.co.jp/>

観 覧 料：一般¥1,600（1,400/1,500）／大学・専門学校生¥1,200（1,000/1,100）／中学・高校生¥600（400/500）

※小学生以下無料

※65歳以上は¥1,500（要証明書、美術館券売所でのみ対応）

※()内は前売および有料20名以上の団体料金（会場でのみ販売、要事前予約 TEL:045-221-0300）

※障がい者手帳をお持ちの方と介護の方（1名）は無料

※観覧当日に限り本展の観覧券で「横浜美術館コレクション展」も観覧

◆本展広報に関するお問い合わせ先◆

「ヌード NUDE」広報事務局(ウインドム) 担当: 柵(くぬぎ)、沼澤(ぬまざわ)

TEL. 03-6661-9448 FAX. 03-3664-3833 e-mail:nude2018@windam.co.jp

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-28-9 4F